

			科目コード*	249
科目名	精神看護特論 (Topics of Psychiatric & Mental Health Nursing)		開講学科	看護学科
選択区分	選択	単位数(時間)	1単位(15時間)	履修時期
				4年次前期
担当教員	中平 洋子		科目区分	専門科目
授業概要	<p>1 精神看護学領域で用いることの出来る援助技術の中から関心のある技術を決定し、文献や視聴覚教材等を用いてグループワークを行う。グループワークの発表を通して、相互に援助技術について学ぶ。</p> <p>2 精神看護学実習でおこなった対象理解をもとに、1で学んだ援助技術も活用しながら、対象に応じた看護計画を立案する。</p>			
授業目標	<p>精神看護学領域で用いることの出来る援助技術について理解できる。</p> <p>対象者のセルフケアの回復に向けた看護計画が立案できる。</p>			

授業内容

回	項目	内 容
1	学習を深めたい援助技術の決定	精神看護学領域で用いることが出来る援助技術の中から、学びを深めたい技術を決定する。 類似した技術を選んだ学生同士でグループを編成する。
2～3	援助技術の学習	決定した援助技術について、グループごとに文献や視聴覚教材等を用いて学習する。 他のグループに学習内容を伝えられるよう、発表準備を行う。 ＜グループワーク＞
4～5	学びの共有(援助技術)	学習した援助技術について発表し、他のグループと学びを共有する。
6	看護計画立案	精神看護学実習でおこなった対象理解をもとに、学習した援助技術を活かした看護計画を立案する。 他者に自分の立案した計画を説明できるよう、発表準備を行う。 ＜個人ワーク＞
7～8	学びの共有(看護計画)	立案した看護計画を発表し、質疑応答を通して修正する。
成績評価方法	授業への参加状況、学びの発表内容、グループワーク時の相互評価で評価する。	
教科書	適宜紹介する。	
参考図書等	適宜紹介する。	
備考	看護計画の立案は、精神看護学実習でまとめた“受け持ち患者の対象理解”をもとに行います。 対象が取り組むべき課題(看護の焦点)が何であったか明確にしたうえで履修してください。	